

## 1 事業の内容

### (1) 水源地の自然環境保全事業

#### ① 水環境の保全事業

■日本一の徳山湖の出現、加えて今後、国道303号線の片側完全1車線化に伴い近畿・北陸地域との交通網の発達により観光客等入り込み者が増加している。

これに伴い、ダム湖・国道沿線、周辺森林、望郷の広場等周辺施設などへの廃棄物の不法投棄や油等流出事故による水質悪化、森林の無断伐採、樹木や貴重な植物の盗掘が懸念されている。

そこで、流域及び水源地としての水環境を保全するため、水質対策、下流河川の清流の確保や河川環境の改善を図るため、国、県、揖斐川町、水資源機構徳山ダム管理所、漁業協同組合、NPO団体、流域住民、ボランティアなどと協働して次の取り組みを行った。

#### ■ 取り組み内容

◎徳山ダム上流域保全利用協議会（平成20年7月設立）

内容：関係機関と連携を図り、情報を共有し、効率的かつ迅速な水源地の保全・徳山湖の適正利用を図るため協議会を開催した。

開催回数等：2回（協議会・幹事会各1回●1/14事務局会議）

#### ◎水源地域清掃活動

内容：NPOなど団体や流域住民と協働して、揖斐川上流域の清掃活動を実施した。

実施回数等：清掃活動5回（6月～11月）

- ・揖斐川クリーン作戦  
（●6/12 30名参加（学習館上流河川 約3km））
- ・揖斐川上流水源地域クリーン活動  
（●9/11 70名参加（西平ダム湛水池上流～イビデン取水堤まで約10km））
- ・夜叉ヶ池登山道クリーン活動  
（●10/3 56名参加 池ノ又林道イビデン取水堤～夜叉ヶ池まで約12km）
- ・冠山登山道クリーン活動（●11/23 4名参加）
- ・門入クリーン活動（●8/1～2, 11/15～16 12名参加（ホハレ峠～門入地域まで約6km））



（揖斐川クリーン作戦）



（揖斐川上流水源地域クリーン活動）



（夜叉ヶ池登山道クリーン活動）



（冠山登山道クリーン活動）



（門入クリーン活動）

◎水源地域の環境パトロール活動

内容：揖斐川町と協働して、徳山ダム上流域の環境パトロール活動を実施した。

実施回数等：原則毎週2回（4月～12月）

「●4/2～12/14 72回

ゴミ回収量104kg」



(環境パトロール)

②森林の保全事業

■森林のもつ水源のかん養、土砂流出防備、水質保全などの公益機能の維持・増進並びに野生動物の保護を図るため、水源地域の森林の保全、森林の管理、森林の整備等を県、揖斐川町、水資源機構、NPO等と協働して次の取り組みを行った。

■取り組み内容

◎広葉樹の植樹、間伐

内容：徳山ダム上流の荒廃森林、工事跡地などの裸地、人工造林地の不成績林分の広葉樹（郷土産のクリ、トチノキ、ナラ、ブナなどの野生動物の食餌木「実のなる木」）の植栽、保育活動を実施した。

実施回数等：7木の実の採取・・・秋に随時実施した

イ苗木の養成・・・通年「●専用苗畑等で養成中 約2,000本」

ウ植樹・保育（下刈など）をNPO揖斐自然環境レンジャーなどと協働

して実施。名称：徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦

●7/10下刈・獣害防止ネット設置 93名参加 ●9/7下刈7名参加

●9/11下刈19名参加 ●11/3植樹85名参加



(実のなる木養成)



(実のなる木植樹)



(実のなる木植樹地コア山の下刈)



(植樹木の獣害防止保護カバー設置)



◎水源地域森林調査

内容：植栽場所等荒廃森林の現況調査実施した。  
実施回数等：2回  
（「●8/1～2、11/15～16」）



◎水源地域に「実のなる木」を植えよう活動

内容：NPO団体などと連携して、揖斐川水源地域全体に、トチノキ、ナラ、クリ、ブナなど野生動物の餌となる「実のなる木を植えよう活動」を行い、生物多様性豊かな森林づくりに努めるため、実のなる木の苗木提供、各種イベントでの普及啓発を実施した。  
実施回数等：6回（「実のなる苗木展示・販売、PR活動●4/29～5/3 ●6/12 ●11/12 ●11/16～19 ●11/24～26 ●11/29～11/30」）

◎苗木のホームステイ・植樹活動

内容：揖斐川水源地域の「木の実」を播種して発芽した「実のなる木」の小苗を、下流域の小中学生に預けて育成してもらい、大きく育った苗木を水源地域に植栽をしてもらった。

実施回数等：春、秋

- ・苗木のホームステイ 3校（苗木の定植活動「●4/22北方小19名参加、●4/26北和中51名参加●5/10久瀬小39名参加」）
- ・植樹活動（●北和中10/6●北方小10/25●久瀬小11/29）



（苗木育成用プランナーBOXづくり）



（苗木の定植作業）



（コア山への植樹）

◎企業とNPO等が協働した森林づくりの支援

内容：イビデン株式会社、揖斐川町、岐阜県、NPO揖斐自然環境レンジャー、地元住民などが協働して行う、地球環境保全のための「イビデンの森」づくり活動を支援した。  
実施回数等：5回（●4/10植樹参加167名、●4/23枝打ちなど参加30名、●6/5イビデン森づくりPR活動●9/4下刈60名参加●11/13森林学習39名参加）



（植樹）



（下刈）



（間伐）

### ③自然生態系の保全事業

■水源地の自然生態系を保全するため、ブラックバス等特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律（以下「外来生物法」という。）で定める規制種の移入・防除等を図るため次の取り組みを実施した。

#### ■取り組み内容

##### ◎自然環境保全研修会の開催

内容：外来生物法で定める、特定外来魚の移入防止や自然環境の保全を流域の関係団体や住民「みんな」で防止する意識の醸成とその知識の向上を図るための研修会を開催した。

実施回数等：1回（流域住民、ダム管理関係者など●3月2日 47名参加）（研修会）



##### ◎観光客などに対するPR活動

内容：特定外来生物移入防止のため、リーフレット・HPなどを通じたPR活動を行った。

実施回数等：6回（●6/6、7/28、29、11/12、11/16～19、11/24～26、11/29～11/30 PR活動）

### (2)自然環境保全教育・研修事業

#### ①体験学習事業

■徳山ダム周辺の優れた自然環境を活用して、小中学校児童生徒などを対象とした「命の水・自然生態系・野生生物・森林など」体験学習を通じて、水源地の重要性、自然生態系の大切さなどを広く普及するため次の取り組みを行った。

#### ■取り組み内容

##### ◎活動センター主催の体験活動

内容：活動センターが主催した自然体験学習を実施した。

実施回数：20回

内訳：・森林作業体験 4回

（NPOと共催「●7/10下刈93名参加、9/9下刈7名参加、9/11下刈19名参加 ●11/3植樹85名参加）

・炭焼き体験 1回（●12/11 9名参加）

・森とのふれあい体験

巨樹巡り1回（揖斐川水源地見学ツアーと併催「●8/8 31名参加」）

・水とのふれあい体験

川遊び 1回（●7/31 19名参加）

・雪とのふれあい

雪あそび 3回（●1/16 12名参加、1/23 13名参加、1/30 11名参加  
歩くスキー、イグルー作り、スノーシュー体験）

・ものづくり体験

木工クラフト3回（●4/25 52名参加 10/9、10 136名参加 12/4 17名参加

愛スプーン 3回（●3/6、3/13、3/20 20名参加）

・ファミリーキャンプ 1回（●8/14～15 25名参加）

・環境学習

ダム機能学習教室 3回（揖斐川水源地域見学ツアーと併催

「●8/8 26名参加 ●8/24 32名参加 ●11/10 30名参加）



（下刈体験）



（炭焼き体験）



（巨樹巡り体験）





(川遊び体験)



(雪と遊ぶ体験)



(木エクラフト体験)



(ファミリーキャンプ)



(水源地見学会)



(ダム機能学習)

◎小中学校等体験学習支援

内容：ふじはし星の家宿泊者や申込み団体等の自然体験学習を支援した。

実施回数等：随時 (「●4 / 10 ~ 3 / 21 町内外の小中学校、子供会など  
166団体 5,068名 体験活動の支援」)



(森林学習)



(登山)



(自然観察)



(野鳥観察)



(川遊び)



(魚の放流)





(火おこ)



(沢アザミのおやきつくり作り)



(飯ごう炊さん)



(木の実クラフト)



(マイ箸作り)



(バードオーナメント作り)



(布草履作り)



(木工工作)



(丸太切り)



(シイタケの植菌)



(歩くスキー)



(スノーシュー体験)

◎登山道標識整備 (花房山・杉原山)

内容：小中学校児童生徒を杉原山を経て、徳山ダムが一望できる花房山（標高1,190m）へ至る登山活動を実施するため、登山道改修・標識などを整備した。

実施回数等：10回（●4/21,5/4～5/6,5/15,6/2,6/16,6/17,9/0,9/12,9/29,10/26）



( 階段設置 )



( 登山道改修 )

◎体験活動機械器具・施設整備

内容：体験学習に必要な野営テント、ライフジャケット、木工クラフト工具、歩くスキー（クロスカンリースキ）、野鳥観察など機械器具を順次整備した。

実施回数等：22年度活動に必要なものを順次整備した。

◎体験学習のためのテキスト等整備

内容：体験学習に必要な図書・テキスト・DVDを整備した。

実施回数等：随時

◎水と森の学習館PR活動

内容：水と森の学習館（徳山ダム資料館）を広く下流域住民に理解を得るため、各種イベントなどに参加して、PR活動を実際した。

実施回数等：11回（各種イベントなど参加して、PR活動を実施した。

「●4/25,4/29～5/5,6/5,6/6,6/12,7/28,7/29 10/8～10,11/13,11/24～26,11/29～11/30」

◎水源地の水の一滴塾活動支援

内容：水源地の水の一滴塾（H19.3 設立塾頭菅原文太氏）が揖斐川水源地域などで行う環境学習活動等の支援した。

実施回数等：1回（●水源地利人セミナー  
11/20～21 88名参加）



(名古屋水フェスタ)



(水源地利人セミナー)



◎徳山ダム見学会

内容：団体が「水と森の学習館」、「徳山ダム」でのダム機能・環境保全への取組み、徳山ダム学習等を行う場合に支援した。

実施回数等：随時（事前申込者対象「●4/14～3/21」）

●徳山ダム現地見学案内者数（3/31現在）

4月	8団体	306名（男：169名 女：137名）
5月	14団体	489名（男：168名 女：321名）
6月	22団体	781名（男：429名 女：352名）
7月	30団体	815名（男：360名 女：455名）
8月	24団体	777名（男：398名 女：379名）
9月	16団体	501名（男：262名 女：239名）
10月	34団体	973名（男：539名 女：434名）
11月	42団体	1,585名（男：821名 女：764名）
12月	2団体	42名（男：35名 女：7名）
1月	2団体	36名（男：28名 女：8名）
2月	0団体	0名（男：0名 女：0名）
3月	1団体	6名（男：3名 女：3名）
累計		195団体 6,311名（男：3,212名 女：3,099名）



（徳山ダム見学案内）

◎エコツアー現地調査

内容：豊かな自然環境と地域資源の活用による「学びの場」の環境づくりのため、源流の溪流や天然林をガイド付きで案内する「いび川徳山源流の森自然観察ツアー」の実現に向けて、調査・検討を実施した。

実施回数等：随時（24年に試行を目標に調査・検討の実施）

（●調査8/1～2 6名参加 11/15～16 6名参加、

●8/7～8 いび川徳山源流の森観察ツアー仮試行「1泊2日」 24名参加）



（エコツアー現地資源調査）



（いび川徳山源流の森観察ツアー仮試行）

②研修促進事業

■広く三県一市の経済界を含めた諸団体との連携のもと、豊かな自然景観を活用して、環境・水・森を軸に据えた研修の場としての活用を促進した。

■取組み内容

◎企業等の活用促進調査

・企業等訪問調査

内容：徳山ダムを核とした豊かな自然環境を活用して、環境・水・森を軸とした企業研修を促進するための調査・検討を実施する。

実施回数等：随時（研修の場としての活用を推進するためカリキュラム・実態調査・PR（●3月17日 大垣市内会社）



### ③健康と安らぎ事業

■水辺環境や森林空間での遊び、森林浴、ウォーキングなどを通じての、健康と安らぎの場としての活用を推進した。

#### ■取組み内容

##### ◎セラピー、ウォーキングロード整備調査

内容：揖斐川水源地に、「ウォーキングコース」設定のための調査・検討を実施した。

実施回数等：随時（「● 8/1～2 6名参加、8/7～8 4名参加、11/15～16 6名参加）



（ウォーキングコース調査）

### (3) 水源地を活用した調査・研究協力事業

■広大なダム湖、水源地の森林などをフィールドとして活用した大学、企業、県など研究機関が行う調査・研究活動の展開を支援した。

#### ■取組み内容

##### ◎研究機関の調査・研究活動支援

内容：大学、企業、県などの研究所の研究・試験地の提供のための、意向調査・PR活動を実施した。

実施回数等：随時（大学など訪問情報提供「● 12/17 県河川環境研究所、12/21 県森林研究所、県森林文化アカデミー」）

### (4) 治水・利水及び水源地の環境保全の重要性普及啓発事業

#### ①活動を通じた上下流交流、教育交流

■揖斐川上流、下流のNPOや一般住民及び小中学校児童生徒が植樹・間伐、総合学習などの体験活動を通じて、よりよい水源地の環境の創造を推進する。また、水源地のPRや環境活動・体験活動を増進するための人材を育成した。

#### ■取組み内容

##### ◎徳山ダム水源見学ツアー

内容：下流域の小学生親子の徳山ダム水源地域の見学や間伐など水源林保全体験会を下流関係市やダム管理者等と共催した。

実施回数等：3回（「● 8/8 26名参加、8/24 32名参加、11/10 30名参加」）

##### ◎水と森の感謝祭

内容：揖斐川町、ダム管理者などと連携して、「水と森の感謝祭」を開催した。

実施回数等：1回（「● 7/28,29 50名参加）



（水と森の感謝祭）

##### ◎水源地域のPR

内容：揖斐川町、ダム管理者などと連携して、各種イベントに参加するなど揖斐川水源地域の取り組み等のPR活動を行った。

実施回数等：随時（「● 4/25,4/29～5/5,6/5,6/12 7/28,7/29 ● 6/6 名古屋水フェスタ

● 10/8～10 いび森林資源活用センターオープニングイベント、

● 秋の観光放流 10/29～31

● 11/24～26,11/29～11/30 ダム堤体付近「物産販売所」

● 11/13 名古屋エコ市参加）



(ペレット工場オープニングフェスタ)



(名古屋エコ市)

◎水源地サポーターなど人材育成

内容：水源地地域の活動を「みんなで支え・育てる」ためのボランティア（水源地域サポーター）を募集・育成を行った。

実施回数等：随時（募集、養成研修●9/23飯こう炊さん研修会 10名参加

水源地域サポーター31名登録済み ●11/20～21水源地防人セミナー）

(5) 自然を活用した水源地域の活性化事業

■揖斐川町、商工会、観光協会、町内の体験交流施設等と連携して、徳山ダムと既存の観光拠点を結ぶネットワークの形成、魅力ある水源地域の観光ツアーを旅行会社などを対象にPR活動を行った。

■取組み内容

◎拠点施設のネットワークづくり

内容：町内の観光・体験交流施設の情報の一元化・役割分担を進め、緩やかなネットワークづくりを推進するため、「いび川水縁フォーラム（情報交換サロン）」を組織し、情報交換、勉強会を行った。

実施回数等：随時（23年度に活動の試行を目標に組織・推進体制などの検討を実施・いび川水縁フォーラム設立10/6、情報サロン開催（●10/6,11/4,12/1,2/2,3/2）

◎観光ツアー等の調査、PR活動

内容：町内の観光施設と徳山ダム・揖斐川水源地を活用した体験活動と連携した「観光ツアー」を推進するための調査・研究、PR活動を行った。

実施回数等：随時（揖斐川町・観光協会などと連携）

- ・●5/30国土交通省2010水の里旅コンテスト 特別賞受賞 現在、全国旅行業協会・(株)全旅・日本観光協会の協力を得てプロモーション活動中)
- ・●11/6～7 水の里旅コンテスト特別賞モニターツアー 4名参加
- ・田舎くらし体験 in いびがわ（●10/23～24、11/27～28、12/12～13）
- ・●12/1、12/17 湖面活用現地調査（岐阜市、可児市）
- ・●2/3 クロモジ菓子楊枝づくり現地調査（木更津市）



(いび川水縁フォーラム情報交換サロン)



(田舎くらし体験ツアー)



(6) 情報収集・発信事業

■徳山ダムや水源地域の治水・利水上の役割、必要性など及び森と水の大切さやおいしい水の源並びに活動センターの活動内容などの情報を発信して上下流交流活動の促進、PRを図った。

■取組み内容

◎ホームページ等による情報発信

内容：徳山ダムや水源地域の自然、活動センターの体験学習活動などをホームページや会報を通じて、情報発信を行った。(http://www.inochinomizutomori.or.jp)

実施回数等：常時(「アクセス数●4/1～3/31 8, 186」)

◎水源地遭難対策

内容：水源地域への入り込み者が增大していることから、遭難対策について、関係機関との情報交換を行った。

実施回数等：随時(●1/14 ●3/2)

◎徳山ダムやダム関連施設の総合案内

内容：水と森の学習館／徳山ダム資料館の利用者に対して、徳山ダムの機能・ダム関連施設、町内観光などの総合案内を行った。

実施回数等：常時(●「4/1～3/31」)

●水と森の学習館／徳山ダム資料館利用者数(3/31 現在)

4月	719名	(男：445名 女：274名)
5月 1,	177名	(男：611名 女：566名)
6月 1,	379名	(男：734名 女：645名)
7月 1,	459名	(男：695名 女：764名)
8月 1,	626名	(男：884名 女：742名)
9月	931名	(男：538名 女：393名)
10月 1,	844名	(男：1,062名 女：782名)
11月 2,	879名	(男：1,461名 女：1,418名)
12月	289名	(男：203名 女：86名)
1月	233名	(男：182名 女：51名)
2月	282名	(男：243名 女：39名)
3月	322名	(男：269名 女：53名)
累計 13,	140名	(男：7,327名 女：5,813名)



(水と森の学習館利用状況)